

動物看護師の職域を考えるセミナー②

## 動物看護師の知っておくべき「ストレスのないウサギの飼い方とは」

小沼 守

千葉科学大学 危機管理学部 動物危機管理学科

**うさぎはストレスに弱い:** ストレス感受性が高く、他動物に比べ生理機能の変化、疾病の発生や程度によっては死に至ることがあるため (Toft P et al, 1992)、対策は重要である。

**環境エンリッチメントがストレス対策に重要である:** 環境エンリッチメントとは「動物の福祉と健康のために、種に適切な行動を引き出すため刺激や選択の余地など飼育環境に変化を与えること」で、身体的・精神的ストレスを軽減し望ましくない異常行動を減らすことである。種類は①空間 ②採食 ③社会 ④感覚 ⑤認知がある (Maple TL et al, 2013 他)。

**コンパニオンラビットの生態を考慮する:** ウサギは捕食者から隠れる巣穴も必要である (Trocino A. et al, 2006)。行動調査で、木箱の中約 1%、屋根約 56% (Hansen LT, Berthelsen H, 2000) や、巣箱 42%、塩ビ管 45%、棚上 10%、棚下 3%の報告がある (Whary M et al, 1993)。棚は群管理の際、逃げ場になって敵対関係を減少させる (Held SDE et al, 1994)。

**温湿度と活動時間について:** 温度 20-25 度、湿度 40-60%、活動は、薄明薄暮性なので明け方と夕方に集中するので、その時間の行動を制限しないようにする (Trocino A et al, 2006)。

**ケージの大きさ:** お腹を出したり、お腹をつけて足を伸ばす大きさや(石毛じゅんこ, 2018)、障害物を乗り越え高いところに行くので高さも必要となる (Trocino A. et al, 2006)。

**床の素材:** ワイヤーマッシュ賛成派の意見として、金網床にわらを敷いた区域をつくったら、わらのない方を選んだ (Trocino A et al, 2006)。床材、ワイヤーマッシュとプラスチックネットで行動パターンに差がなかった (Princz a Z et al, 2009)。よって糞尿が付かず衛生的なのでワイヤーマッシュが良い。ワイヤーマッシュ反対派の意見は、金網、コンクリート床は避けた、麦わらを敷いた床は齧ったり、遊んだりしてよかった (Turner RJ et al, 1992)。モルモットの足底障害はオガグズ 19% vs ワイヤーマッシュ 94%であった (Fullerton PM et al, 1965)。

### おもちゃ・齧り木は与えるべきか

異常行動があったウサギにわらまたは乾草やおもちゃを提供すると異常(常同)行動が軽減した (Brummer H, 1975; PotterMP, Borkowski GL, 1998, Gunn-Dore D, 1999)。天井からぶら下げられた木製の棒は、跳躍やお互いの交流が増え、攻撃性は低下した (Trocino A et al, 2006)。